

今回の内容：会議情報

会議情報

最近の消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

第59回消費者安全調査委員会（平成29年7月24日）

- 「ハンドル形電動車椅子を使用中の事故」事案のフォローアップ
経済産業省、厚生労働省、国土交通省及び消費者庁からヒアリングを行いました。
本事案は、平成28年7月に報告書を公表し、4省庁に意見具申したものです。ヒアリングでは、調査委員会の意見具申に対する各省庁の取組状況について報告をいただき、委員との意見交換を行いました。
関係省庁で具体的な取組が進みつつあることが確認できました。一方で、本事案の意見は、製品の改良や介護保険制度における取組など、比較的時間のかかる内容も含まれており、それらについては、今後、関係省庁によって更なる取組が行われる必要があると考えています。調査委員会では、引き続き関係省庁の取組状況をフォローしていくこととしました。
- シャッター動作時の事故事案の調査選定
新たな調査案件として、「シャッター動作時の事故」事案の調査・分析を行うことを決めました。
本件は、ハンドル形電動車椅子に乗り、車庫から道路に出ようと左右の安全確認のため一時停止していたところ、意図せず降下してきた車庫用シャッターに挟まれて重症を負ったという事故の申出を踏まえたものです。
シャッターが意図せず降下してきたことと、障害物感知装置が作動しなかったことの原因究明に加え、同種類似の事故の傾向等を調査分析し、再発防止策を示していきたいと考えています。
- 一般の方からいただいた「申出」事案
事務局から、類似事例、制度等の関連情報や専門委員の見解などの情報収集の結果が報告され、その内容に基づき調査委員会で検討した結果、そのうち1件について調査を行うこととし、2件については調査を行わないことになりました。残りの案件（35件）については、引き続き、臨時委員、専門委員等の知見も活用しながら、事務局で丁寧に情報収集を行った上で、調査委員会において判断していくこととなります。

部会の動き

- 製品等事故調査部会（7月中旬に開催）
 - ・家庭用コージェネレーションシステムから生じる運転音・振動により不眠等の健康症状が発生したとの事案
報告書素案について事務局から説明を受け、議論を行いました。
 - ・玩具による気道閉塞事故事案
アンケートの分析結果について事務局から説明を受け、議論を行いました。
 - ・新規調査案件の候補
新規調査案件の候補について事務局から説明を受け、議論を行いました。
- サービス等事故調査部会（7月上旬に開催）
 - ・新規調査案件の候補
新規調査案件の候補について事務局から説明を受け、議論を行いました。